

工場内の人材育成にお困りではありませんか？



工場運営に不可欠な知識を学んでほしい

リーダーとして現場組織をまとめる統率力を身に付けてほしい

現況を踏まえた問題解決能力を養ってほしい

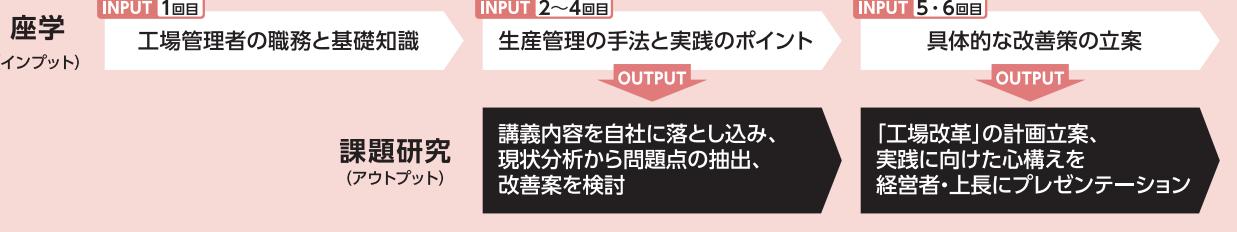
▶本コースで、次代の工場管理者の育成をお手伝いします。

本コースのイチオシ！



本コースでは、座学と並行して自社の課題研究（ゼミナール）を取り組みます。ゼミナールでは個別指導のもと自社の「工場改革」を実現する計画を策定します。研修のインターバル期間も活用し、学習内容を自身の現場に、そして現場の実態を学びへとフィードバックし、知識・理論のより実践的な修得を図ります。

インプット＆アウトプットで「自分ゴト化」



課題研究報告

課題研究報告（ゼミナール発表会）に、社長や上司の方々を来賓としてお迎えします。



▶リーダーに必要な使えるスキルと心構えを修得。

さらに、経験豊富なゼミナール講師陣がアドバイス！



山田 将芳

rmc-Lotus 代表取締役
中小製造業の営業職として従事。
現在、中小企業診断士として経営改善、業務改善コンサルティングを中心事業を展開。



黒田 敏也
(株)アイテックフェイス 代表取締役
シニア(株)にて工場の生産改善指導、人材育成等に従事。現在、製造業を中心に生産性改善、業務プロセス再構築などの支援を行っている。



田口

英典
(株)実践マネジメント研究所 代表取締役
上場企業や中小企業のコンサルティングに従事。中小企業大学校、大阪府工業協会、兵庫工業会などでの教育講師として活躍中。



小坂

信之
(一社)中部産業連携理事 代表取締役
1989年中産進入以来、多数の企業でコンサルティング、教育研修に従事。日刊工業新聞社や各地の教育機関においてセミナー講師を担当。



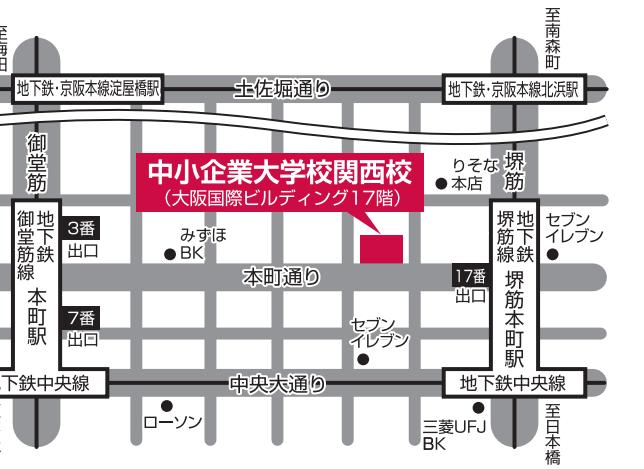
西原

裕
(株)創研 代表取締役
人材育成、工場管理、生産現場改善、営業部門、新規創業、地域活性化等幅広い分野でのコンサルティング、研修講師で活躍中。

ビジネス街のまん中で ビジネスの王道を学ぶ 駅近で便利な立地もイチオシ！

〒541-0052

大阪府大阪市中央区安土町2-3-13 大阪国際ビルディング17階
大阪メトロ 地下鉄堺筋線・中央線「堺筋本町」駅から徒歩2分
地下鉄御堂筋線・中央線「本町」駅から徒歩5分



第29期

工場管理の基本を理解し、現場改善力を徹底強化！

工場管理者養成

2026

7/22

開講



受講申込みの流れ

① HPから申込み

中小企業大学校関西校ホームページの各研修ページよりお申込みください。

<https://www.smri.go.jp/institute/kansai/>



関西校



▼

② 確認メール 申込みが完了しますと、「事務連絡先担当者」のメールアドレスに、確認メールが送信されます。

▼

③ 受講決定通知書送付 開講のおおむね1か月前に「受講決定通知書」が送付されます。
受講料のお振込みのご案内、カリキュラム等が同封されます。

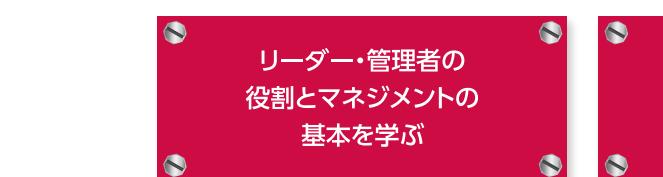
▼

④ 受講料振込 所定の期日までに受講料をお振込みください。

▼

⑤ 受講当日 研修開始時間までに会場にお越しください。

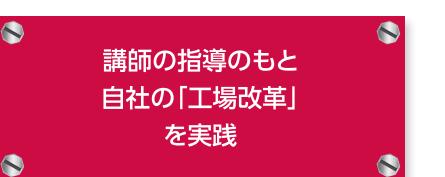
改革力を身につける!
基本から実践へ



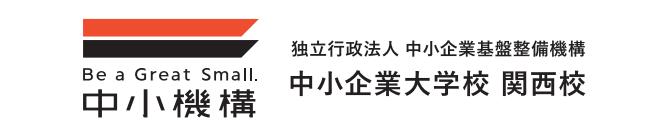
リーダー・管理者の役割とマネジメントの基本を学ぶ



生産管理の基本を学ぶ



講師の指導のもと自社の「工場改革」を実践



独立行政法人 中小企業基盤整備機構
中小企業大学校 関西校
TEL.06-6530-0029

Be a Great Small.
中小機構

ねらい

製造業を取り巻く経営環境が混迷する中、競争力の「源泉」・「基盤」を担う製造現場のリーダーには、工場経営の立場から、現状をいち早く見極め、改善への道筋を描く能力と、現場を指揮し目標へと導く強いリーダーシップが求められます。

本コースでは、工場改革を牽引する管理者を目指し、その職務・役割の基本を理解した上で、生産管理およびマネジメントの知識・手法について基礎から体系的に学びます。また、講義と並行して行う課題研究では、学習を現場に活かす応用力・実践力を身に付け、自らリーダーとして自社の更なる成長に挑戦するための「工場改革」の実践に取り組みます。

自らリーダーとして 「工場改革」の実践へ！

コースの全体像・流れ



1回目 工場管理者の職務と基礎知識
7/22(水) (※初日開講式) 工場管理者の職務と役割
7/23(木) 現場で求められるリーダーシップ
7/24(金) 5Sと「目で見る管理」の手法と実践

2回目	品質管理の手法と実践
8/24(月)	課題研究(1)
8/25(火)	品質管理の基礎知識
8/26(水)	品質管理活動の進め方
3回目	原価管理とコストダウンの進め方
9/28(月)	原価管理の基礎知識
9/29(火)	コストダウン活動の進め方
9/30(水)	課題研究(2)
4回目	工程管理と生産性向上
10/28(水)	工程管理の考え方・進め方
10/29(木)	生産性向上の手法と実践ポイント
10/30(金)	課題研究(3)



特色

POINT 1 リーダー・管理者の役割とマネジメントの基本を学ぶ

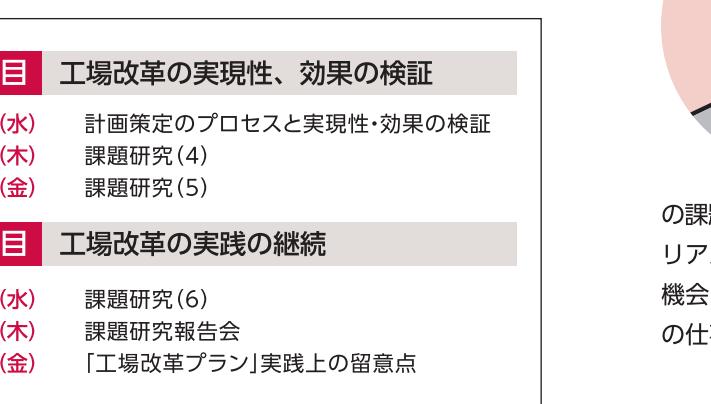
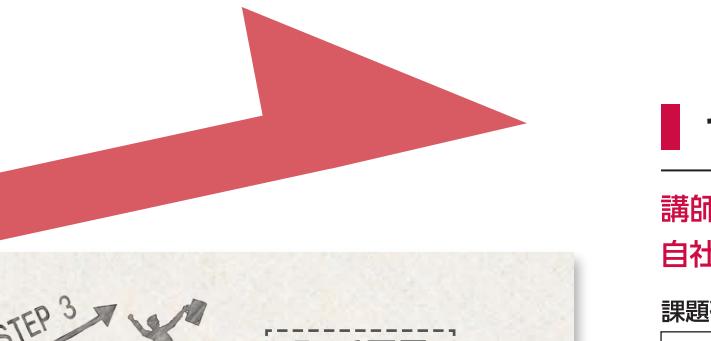
製造業における工場管理者の職務と経営の視点から、果たすべき役割について基本から学びます。また、管理者に求められる問題発見～解決に至る考え方や、現場でのリーダーシップのあり方・マネジメント力について、講義と豊富なグループ・ディスカッション等を通じ、実践的に学びます。

POINT 2 生産管理の基本を学ぶ

現場改善の基本手法から、Q(品質)・C(原価)・D(納期)を軸とする生産管理の基礎知識およびマネジメントのポイントまでを体系的に学びます。

POINT 3 講師の指導のもと「工場改革」を実践

課題研究では、個別指導のもと自社の「工場改革」を実践します。研修のインターバル期間も活用し、学習内容を自身の現場に、そして現場の実態を学びへとフィードバックし、知識・理論のより実践的な修得を図ります。



※内容は変更となる場合がございます。

▶▶▶

※関西校Facebookでは、研修の様子などもお届けしています。▶▶▶

QRコード

QRコード

本コースの評価

本コースは、社内では得られなかった価値観に触ることによって今までになかった新しい発想や刺激、スキルを得ることができます。

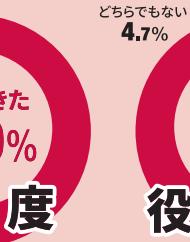
※受講者を対象に実施したアンケート回答「令和6年度 効果測定調査」を元に編集



満足度



理解度



役立ち度

受講者の声

生産管理の基本を学ぶ

組織に働きかけて目標達成に向けて組織の变革を推進する能力 行動意欲を向上させる能力 部下を育成・指導・教育する能力 組織が直面している課題を明確にし、解決策を導く能力

実際に受講してみてどうでしたか？

- 工場管理者の基本を色々と学べて頂きありがとうございました。是非とも来期は部下を参加させたいです。
- グループディスカッションやゼミでは他社様と悩みを共有することで、自社の問題を客観的に捉えることができました。
- 工場改革プランの成果を上げる為に、今後のビジョンを作り、社内に持ち帰りやっていきたいです。
- 課題研究発表報告の発表を行い、良い経験ができ、また、人の発表を聞きとても勉強になった。

※受講者を対象に実施したアンケート回答「令和6年度 効果測定調査」を元に編集

派遣元企業の声

受講後の効果や変化は？

弊社加工業務は短納期であり、突発的な受注に対応していく事が常に要求されます。お客様の信頼を得るために、今回の改善は非常に意味がありました。研修修了後も、改善を進め生産力を増加させる事ができました。

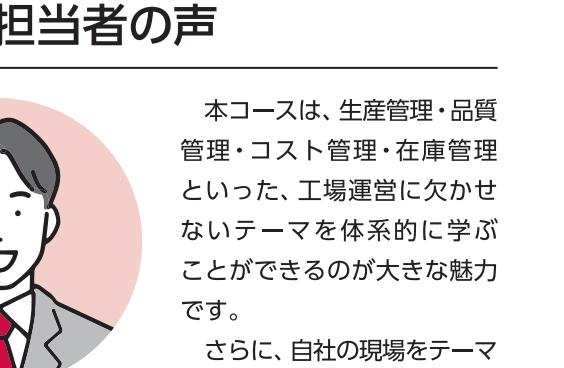


他社の管理者の方々との交流で、部下や仲間への接し方が変わり、チームとして目標や課題を共有して取り組む姿勢が感じられるようになつた。

本コースの評価は？

- 中小企業対象に体系的な研修が整備されている事を大変貴重です。今後とも継続的な取組をお願いいたします。
- ものごしが柔らかくなって戻ってきました。社内の人間からは伝えられない良い影響を受けられたと感じます。
- 他社の方と交流をして、自分の会社のポジションを見つめ直せる成長する切っ掛けとなる貴重な研修です。

※派遣元企業を対象に実施したアンケート回答「令和6年度 効果測定調査」を元に編集



本コースは、生産管理・品質管理・コスト管理・在庫管理といった、工場運営に欠かせないテーマを体系的に学ぶことができるのが大きな魅力です。

さらに、自社の現場をテーマにしたゼミナールでは、実際

の課題に対して講師からの具体的なアドバイスを受けながら、リアルな解決策を検討していくことができます。ぜひこの機会に、現場で役立つ知識とスキルと一緒に学び、明日からの仕事に自信を持って臨める力を身につけましょう！

※関西校Facebookでは、研修の様子などもお届けしています。▶▶▶

QRコード

特記事項

研修受講に際しては、自社工場の写真・動画等、自社分析のための各種資料が必要になります（大学校や第三者へ提出するものではありません）。貴社内のご理解とご協力をお願い致します。また、課題研究における研究報告書等作成の際にはパソコンが必要になります。

【人材開発支援助成金】が活用できます。

会社全体で職業訓練実施計画を作成し、訓練開始日の6ヶ月前から1ヶ月前までの間に管轄労働局に提出する必要があります。この助成金は受講料や訓練期間中の賃金の一部が助成され、工場管理者養成コースの場合、15万円程度受給された例もあります。

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

応募のご案内

受講対象者

生産部門の管理者（課長クラス）、工場管理者候補の方

研修期間

2026年7月22日(水)～

2026年12月18日(金)

研修時間の目安

9:30～16:30 もしくは、17:30

(6～7時間※昼休憩1時間を除く)

定員 30名

受講料 182,000円（教材費含む・税込）